

自分ですすめる『学びの一步』

中3 保体『健康な生活と病気の予防』 13. 性感染症の予防

3年 () 組 () 番 氏名 ()

「感染症はどのようにすれば予防できるのでしょうか？」性感染症の感染経路や予防方法などについて理解できるようにし

ステップ1 (学習の進め方)

- ・課題をつかもう！
教科書136ページの「やってみよう」を活用して、性感染症について、現在の自分の知識を確認しよう。
- ・教科書136ページの内容や資料1の内容を活用して、性感染症について、まとめよう。

Q. 性感染症とは、どんな病気でしょう？

- ・教科書137ページの資料2を活用して、性感染症の報告数について、どのような特徴があるかを調べよう。

ステップ2 (自分でやってみよう)

1. 性感染症について、自分の知っていることを挙げてみよう。

2. 性感染症について、まとめよう。

- ・性感染症の病原体は、感染者の① ()、膣分泌液、② () などに多く含まれ、③ () などによって、性器の粘膜や、皮膚の傷口などから感染します。
- ・性感染症は、感染していても④ () しない場合や、④ () しても⑤ () がほとんどない場合があります。
- ・本人が感染に気づかないうちに、性的接触によって、⑥ () に感染を広げる危険性があるのです。
- ・近年は、10代で感染する人も多く⑦ () への感染拡大が心配されています。

主な感染症

病名	性器クラミジア感染症	淋菌感染症	性器ヘルペス感染症
潜伏期間	⑧ () 週間	⑨ () 日	⑩ () 日
主な症状 (女性)	症状が軽く、無症状なことも多い。放置すると⑪ () になることがある。	症状が軽く、無症状なことも多い。放置すると⑪ () になることがある。	外性器やその周辺のかゆみ、⑬ ()、水ぶくれ、ただれなど。繰り返し再発する。感染しても⑭ () しない場合が多い。
主な症状 (男性)	排尿痛、⑫ () のかゆみなど。	尿道からのうみ。排尿痛など。	

3. 性感染症の報告数や性器クラミジア感染症の報告数 (年齢層別) のグラフから見える特徴を挙げてみよう。

ステップ1 (学習の進め方)

・教科書137ページを活用して、性感染症の予防について、まとめよう。

Q. どうすれば性感染症を予防できるだろう？

ステップ2 (自分でやってみよう)

4. 性感染症の予防について、まとめよう。

- ・性感染症は① () に治ることはありません。
- ・専門医の治療を受けないで放置していると、② () や子宮、卵管などに炎症を起こし、不妊症や③ () の原因になることがあります。
- ・性感染症に感染している母親から胎児に感染し、④ () や⑤ () などの原因になることもあります。
- ・性感染症は、本人だけの問題ではなく、⑥ () にも大きな影響を及ぼすことになります。
- ・性感染症の予防には、感染の危険がある性的接触を避けること、⑦ () を使用することなどが有効です。

ステップ3 (学びを生かしてチャレンジ！)

5. 教科書137ページの「考えてみよう」を活用して、性感染症と他の感染症との違いについて、性器クラミジア感染症とノロウイルスによる感染性胃腸炎を比べて、以下の表の空欄にあてはまる言葉や数字を記入し、性感染症の特徴について、説明してみよう。

	病原体	感染経路	潜伏期間	主な症状
性器クラミジア感染症	クラミジア トラコマティス			
ノロウイルスによる感染性胃腸炎	ノロウイルス			

性感染症の特徴

ステップ4 (学習を振り返ろう)

6. 学習を振り返って、自己評価をしてみよう。(この自己評価は、自分の学習を振り返るためのものです。先生の評価や成績とは関係ありません。)

- 主体的に学習に取り組むことができた。・ 5 4 3 2 1
- 学習内容を理解することができた。・ ・ ・ 5 4 3 2 1
- 高い関心を持って、調べ学習ができた。・ 5 4 3 2 1
- 自分の考えを整理することができた。・ ・ 5 4 3 2 1
- 学習したことを生活で活用できそうだ。・ 5 4 3 2 1

5段階で評価、あてはまる数字に○をしよう
 5 十分にできた 4 まあまあできた
 3 できた 2 あまりできなかった
 1 できなかった

7. 学習を振り返って、新たにわかったことや、調べてみて興味を持ったこと、もっと深く知りたいと思ったことなどを記入してみよう。